

（奥の山）

様式第九号（刑訴第二二三条、第一九八条）

（乙）

供述調書

住居

金沢市奈田新町一七番八号

職業

氏名

金沢市奈田新町一七番八号
代表取締役社長
（株）金沢市奈田新町一七番八号

電話

四六局四一〇番

右の者は、平成四年四月十三日において、本職に対し、任意次のとおり供述した。

金沢市警察署

昭和五十八年八月十八日生（四十八歳）

金沢市奈田新町一七番八号

金沢市奈田新町一七番八号

金沢市奈田新町一七番八号

三川具肇 察目氏

甲第六一號証

い言う名祿之青葉物の運送業
長きんごいす

いふ之 今月初めの

四月 一日夜

此り会社従業員之運転手

廣野 大樹

が 安 倉 文 会社事務員

長政り 怪我を為めせ長事

現在 廣野大樹は 金沢市警察署

に逮捕されたいす 此も先百

警察署へ

藤野君へ

文を

関係等について事情を聞か

た話をして頂くが説明不足

とかがあり長々と述べて下さるべく再度

話しを

私が前回の話しに今更三月終り頃

慶應君と立寄る

右会社近く

喫茶店にて

へやで居て入る一般の文を

あり、カキイック話しに

三井物産 峯 目氏

事ですが、~~たゞ~~入女身に出し

話し長かといふ言ひです。

願ひに入女身に出し、話し長に長

数日位前の日

県外へ仕事に行き、長

廣野君から

要請

に電話があり、こゝに之を要請さん

が電話力づくの泣いた事がある

のです。

こゝに之を私に電話の相手から、護

かへすおなじき二女、廣さん

廣野さん

いっしょにたのしく

安藤さんか、泣きながら電話を

切す。すくなく、廣野君から

又電話がかかりましたのさ

今度は、私が電話に出る廣野君に

お前、安藤さんに

何かに言いたんや

泣いてるぞ

いっしょに、廣野君は、感情的に

ないな、様子で

さうあり、話して

いっしょにたのしく

いっしょにたのしく、私は、廣野君

三井物産株式会社

石川県警察用紙

泣き下り安藤さん 9 弟女若元
その場より

つまり安藤さん 10 弟女若元
その男姓がいかにかい

知りません

ぐしなが、~~藤野~~ 若く対し

安藤さん 彼氏 伊かんさん

せんたに安藤さん 10 弟女若元

好きなん

いさうなが、~~藤野~~ 若く対し

す

いさうなが、~~藤野~~ 若く対し

更々此

いふでもえんが会社

辞めざる等

いふよりいふ

たはすいふは、その場

で、廣野君は、辞められなくも

存心と迷惑がかりの考え

廣野君を、諸君が着目せよ

と考へて、廣野君は

帰えりて来たり、安藤さん

を交えて、話してしやり

と伝えたので

数日して、廣野君は、花嫁

言ひな

~~好~~

電 話 之 話 音 文 字

言はくは、
長等

と、話しの長いの？

永々 乃ば 廣野 君ハ 刺長

話
か
し

~~寄~~ ~~藤~~ の 附

13

~~あな~~ ~~が~~ ~~た~~ ~~め~~ ~~す~~ ~~に~~ ~~か~~

元 祿 十 一 年 十 月 廿 八 日

三
守
川
具
警
終
月
氏

答 村

いけおい等
 とうとう意味の事長、話、と長か、時、
 する
 ー、ヒ、ス、入、百、素、道、に
 おかり、さ、と、長
 とうとう、と、長、は、ず、く、す。
 空、藤、さ、い、と、藤、野、君、を、い、削、に、し、く
 二、藤、え、徒、文、り、の、か、等
 二、尋、の、長、事、か、あり、す、す、か
 あり、す、す、
 二、私、自、身、二、空、藤、さ、い、に、交、際、相、手
 二、か、い、の、か、い、の、か、を、知、り、す、
 二、さ、し、

石川県警第101号

松平日出男

有りしより録取しつて護付申付たに
のり事を申し立てる署名指印に
なり

前同日

金沢西警察署
司法警察官
藤原登志郎